

会 議 概 要

会議の名称	第 17 回研究学園小学校、研究学園中学校開校準備委員会
開催日時	令和 5 年 1 月 12 日(木) 開会 18 : 30 閉会 20 : 30
開催場所	つくば市役所 4 階ミーティング室 (Zoom にて開催)
議題	1 制服・体操服の規則について 2 PTA 組織について
<会議概要> 1 制服・体操服の規則について ・【資料 1-1】、【資料 1-2】は概ね現在の学園の森義務教育学校での着用のルールとして適用しているものを記載している。生徒から新しい学校での着用のルールについて意見があれば、話し合いながら新しくルールを作っていくということも必要と考えているが、スタートとしては学園の森のものを載せている。 ・登下校時に寒暖に合わせてブレザー以外の羽織るものは着用できないのか。 ・ポロシャツの色は紺など、濃い色は認められないのか。 →開校してから生徒と議論、検討していく。 ・規定では体操服での通学は夏のシーズンのみとなっているが、現状、学園の森ではコロナ禍の影響により体操服での通学をオールシーズンで認めている。研究学園小中学校はどのように対応するのか。 →研究学園小中学校でも学園の森と同様の対応をする予定。 ・履物の履き替えについてはどうなっているのか。 →上履きは体育館履き兼用。体育館のトイレのみ入口のスリッパに履き替える	

予定。

- ・ネクタイ・リボンのクールビズ期間は6月～10月とあるが、5月からの方が実態に即しているのではないか。

→5月～10月に修正する。

2 PTA 組織について

- ・基本は【資料2】の通りで問題ないか。

→反対意見なし。

- ・PTA 連絡協議会に参加しない場合、茨城県の PTA で主導している安全互助会の保険加入ができなくなる。

→入れないのであれば代替の保険がないか調べていく。

- ・慶弔と旅費については規約ではなく細則にしないと、これらを変更するには総会を開く必要があるため、大変なのではないか。

→学園の森でも細則とのことなので修正する。詳細な部分については申し送りとして伝える予定。

- ・PTA 会費が募金という形だと希望する金額が集まらなかった場合はどうなるのか。子供たちのドリルとか教育の質に影響してくるのか。

→ドリル等の基本的な教育の質については影響しない。学園の森で ICT 機器が充実している部分については PTA 会費からの協力というところが非常に大きいところがある。募金という形で徴収した際に減額分があった場合、学園の森と同じような環境に迫れるかどうか不安はある。PTA 会費をご負担いただいていることで、教育の質を高めていることができているんだというところを学校と

しても PR して、協力をしていただけるような体制を作っていきたいと考えている。

・サポーターズをボランティアベースでの改編。保護者に限定せず、地域の方、リタイアした方へ対象を広げることはできないか。通学委員の現状の大変さを変えられないか。

→歴史のある学校では聞いたことはあるが、最初からいきなり地域の方は入りづらいと思う。これから子が卒業しても保護者の方が残っていくような枠組みを作っていけるのが導入としていいかなと思っている。通学委員は、あくまで運営は地区にお願いしたい。

・みどりの学園義務教育学校の自主組織を例に作っていると思う。開校後独自の形になっていくということか。

→その通り。

・サポーター組織となると先生方の組織への関わり方というのは、どういう形になるのか。

→現在サポーター組織になっているみどりの学園では教頭職が中心に会議に出席しており、今の学森の組織と変わらないような形になっている。オブザーバーというよりは、会費負担はないが保護者と対等な立場の組織の一員のイメージ。

・通学は指揮を取る人がいなかった場合、信号や立哨等の細かいところは、学校と地区委員で直接話をするのか。

→基本的なスタンスとしては学校の通学担当の先生と各地区の代表者が個別に連絡していくような形。新設校については、学園の森の PTA、先生で地区間調

整が済んでおり、現在は学校が何時に開門するかで集合時間を検討しているところ。